

実施要項

- 競技会名 第32回ジュニアヨット国際親善東京レガッタ
(ミキハウスカップ東京2022)
- 主催 一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(以下JJYUという)
- 後援 スポーツ庁 外務省
公益財団法人日本セーリング連盟(以下JSAFという。承認番号2022-05)
- 特別協賛 MIKI HOUSE (株式会社ミキハウス)
- 協力 NPO法人神奈川県セーリング連盟(以下KSAFという)
葉山町セーリング協会
- 期日 2022年 5月29日(日) 小雨決行
- 会場 神奈川県立葉山港
〒240-0112 神奈川県三浦郡葉山町堀内50 (Appendix A) 電話: 046-875-1504
A海面 葉山沖 B海面 葉山港 前 (Appendix B)
- 競技種目 1. OP級上級者
2. OP級初級者
3. レーザー4. 7
4. 国際420級

新型コロナウイルス感染の拡大防止対策

- ①本レガッタは新型コロナウイルス感染の拡大の状況下での開催となります。
- ②JSAF経由のスポーツ庁発信のガイドラインに則って実施します。
- ③本大会はレースオフィスを設けません。
当日の登録受付、チェックアウト・チェックインはLINEオープンチャットで行います。
詳細はエントリー後にお知らせします。
- ④密を避けながら懇親パーティーを開催予定とします。
(コロナ感染の拡大の場合は中止とする場合もあります)
- ⑤会場では必ずマスクを着用し、着替え等の時には密を避けるよう心掛けてください。
- ⑥感染の状況を踏まえてレガッタ開催を中止することがあります。
開催中止の場合には、参加料は払い戻しをします。
- ⑦参加艇数が3艇未満の種目はレースを中止します。その場合は参加料を払い戻します。
- ⑧レガッタ関係者(選手・指導者・保護者・運営役員)は、レガッタ2週間前から体温測定をし、
当日も平温であれば参加可能とします。

今大会に参加するすべての選手、指導者、支援者、運営スタッフは「健康チェックシート」フォームへ入力し、オンラインにて提出してください。「健康チェックシート」の入力および提出は以下の2回となります。

- 1) 大会2週間前(5月15日)～前日までの分を5月28日(土)に提出
- 2) 大会当日(5月29日)の分を朝6:00～会場へ来場までに提出

<https://forms.gle/B6dMvjgCK8GaiWgg6>

レース公示(NOR)

1. 適用規則

2021-2024セーリング競技規則(以下規則という)に定義された規則を適用されます。
ただし、帆走指示書によって変更された部分を除きます。

2. 帆走指示書

帆走指示書は、5月25日9時以降にJJYUのHPにて入手できる。
ホームページURL <http://www.jjyu.net/>

3. コミュニケーション

3. 1 公式掲示板は、競技運営室（ヤード内に駐車場より設置されたコンテナ）に設置した窓とする。
3. 2 [DP] [レース中][最初の予告信号からその日の最終レースまで]緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4. 参加資格

4. 1 国内参加選手は 2022年度 J S A F 会員である者
4. 2 主催者が参加を認めた選手
4. 3 各種目の年齢制限（2022年4月2日現在）を満たす者

5. 参加料等及び参加申込み方法等

5. 1 参加料等は次の通りです。

選手（JJYU登録クラブ員）	4,000円/1人（親善パーティー費を含む）
（JJYU非登録クラブ員）	5,000円/1人（親善パーティー費を含む）
指導者・保護者（JJYU登録クラブ員）	1,000円/1人（親善パーティー費）
（JJYU非登録クラブ員）	1,500円/1人（親善パーティー費）

5. 2 チャーター艇料金

今大会では、チャーター艇の準備はありません。
遠隔地よりご参加を予定される方は、大会実行委員会にご相談ください。

5. 3 サポートボートの持込み料金

神奈川県立葉山港へのヨット、サポートボートの持込みには利用料が徴収されます。
参加者は学生として減免措置があります。
艇の持ち込みは必ず各チーム単位で行い、葉山港管理事務所へ直接、事前申請をお願いします。
各サポートボートは、他のクラブ艇も含めレース海面までの曳航、救助活動等の運営にご協力をお願いします。

5. 4 参加申込書について

以下のURLよりON LINEにて、2022年 5月 9日迄に参加クラブ登録、選手登録をして下さい

① クラブ登録

<https://forms.gle/Ctr17v4Wk7PbfJHs7>

② 選手登録は下記の参加艇種ごとに登録して下さい。OP級初級者クラス

<https://forms.gle/s63quWZYSbGwbiD47>

OP級上級者クラス

<https://forms.gle/2nRwtqEo5JidmbYu6>

レーザー4.7

<https://forms.gle/k5r4Gzep9acv3d9S8>

国際420級

<https://forms.gle/ZsME3FS5t6ytrcUGA>

5. 5 参加費の振り込みについて

参加費については、エントリー締め切り後に集計、確定して連絡いたします。
連絡をしましたら1週間以内に以下の振込先にお振込みをお願いします。

参加費振込先口座：

三井住友銀行 新橋支店 普通預金 0744610

（口座名） ジュニアヨット国際親善レガッタ

「ジュニアヨットコクサイシンゼンレガッタ」（全角カタカナ）

6. 広告

艇は、主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

7. 日程

7. 1 日程

5月29日(日)

7:30

ハーバーゲイトオープン

7:30 ~ 8:30

8:30 ~ 8:40 開会式（前後左右ソーシャルディスタンスを取って集合）

種目別スタート順番とスタート予告信号予定時刻

A海面		B海面	
種目	予告信号予定時刻	種目	予告信号予定時刻
第1レース		第1レース	
国際420級	9:25	OP級初級者	9:25
レーザー4.7	9:30		
OP級上級者	9:35		
引き続きレースを実施します。 ただし、A海面では14:05、B海面では14:35を過ぎてからは予告信号を發しません。			

引き続きレースを実施する場合、艇に注意を喚起する為に、予告信号の少なくとも5分前までに、本部艇に音響信号1声とともに「オレンジ旗」が掲揚されます。

16:00 ~ 17:00 閉会式（表彰）（密を避けながら懇親パーティー開催予定です。）
※以上、天候等によりやむを得ずレガッタ日程、予告信号時刻を変更することがあります。

7.2 レース数

最大5レースを予定しますが、レガッタは1レースをもって成立します。

8. 装備検査 艇は、いつでも検査される。

9. 開催地 NoR付属文書Appendix Aに大会開催地の計画を示す。
NoR付属文書Appendix Bにレース・エリアの位置を示す。

10. コース 帆走するコースは帆走指示書にて定めます。

11. ペナルティー方式

11.1 規則42条違反に対し、付則Pを適用する。

12. 得点方式

得点方式は、成立した全てのレースの合計点を計算して順位を確定する。

13. リスクステートメント

RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

14. 保険

レガッタ参加者はスポーツ安全保険又は同等の有効な第三者賠償責任保険に加入しなければならない。

15. 賞

15. 1 OP級上級者、OP級初級者の優勝者にはそれぞれミキハウスカップ（持ち回り）を授与します。
15. 2 各種目の入賞者（第1位、第2位、第3位）にはJJYUのメダルを授与し、各種目の入賞者（第1位から第6位まで）には、JJYU会長の表彰状を授与します。（但し、参加艇数が6艇未満の場合は第1位から第3位までとします。）
15. 3 クラブ対抗チームレースを行います。詳細は下記9. 6に記します。
優勝クラブの特別賞として、1名をJJYUが2023年3月頃開催の海外セーリング研修又はその他の海外セーリング研修に派遣し、その渡航費の一部を援助します。
但し、参加のクラブ数が5クラブ未満、艇数が30艇未満の場合はクラブ対抗チームレースを実施しません。
15. 4 参加賞及びその他副賞として株式会社ミキハウスから提供の賞品が多数予定されています。
15. 5 クラブ対抗レースの得点方法と順位確定方法は次の通りとします。
 - ①参加ジュニアクラブの選手が参加する全クラスの内、複数クラブ且つ6艇以上が参加したクラスの順位を得点として採用します。順位はレース公示の12に基づきます。
 - ②6艇以上が参加したクラスにおいて、各クラブの上位3艇の順位の合計を得点とします。但し、クラブの参加艇数が3艇未満のクラブの場合は、3艇に満たない艇数について、1艇につき参加艇数の最大のクラスの最下位の順位を得点に加算します。
 - ③クラブの参加艇数の評価点として、そのクラブの参加艇数4艇以上6艇未満の場合は-1点、6艇以上10艇未満の場合は-2点、10艇以上の場合は-3点の評価点を加算します。
 - ④遠隔地からの参加を評価する為に、クラブが所在するエリアの評価点として、東海エリア、東北エリア、甲信越エリアには-1点、中部エリア、北陸エリアには-2点、それ以外の遠隔のエリアは-3点の評価点を加算します。
 - ⑤チャーター艇を利用した場合は、4艇未満の場合は1点、4艇以上6艇未満の場合は2点、6艇以上の場合は3点を加算します。
 - ⑥以上の②、③、④、⑤の加減の結果、3艇の順位の合計点と各評価点を加えた得点が低いクラブを優位として順位を確定します。尚、同点の場合は、合計した3艇の順位の内OP級上級者クラスでの上位選手のクラブを優位とします。
 - ⑦クラブ対抗レースの海外セーリング研修参加資格授与はJJYU登録クラブに限る。

16. 障害者への対応について

16. 1 競技会の会場、葉山港には、車椅子対応のトイレットが1カ所配置されています。ヨットその他の艇に乗艇される方のために車椅子対応の桟橋は設置されていません。
16. 2 障害者の方の競技会参加に際しては、対応運営委員2名を陸上本部（受付）に配置して案内をさせていただきます。

17. 肖像権

レガッタ参加者は本大会に参加することにより、レガッタ期間中の選手又はレガッタの選手の装備に関する動画、スチール写真及び撮影された映像又はその製版について、対価を求めることなく、主催団体にその独自の判断で使用する権利を与えるものとします。

18. 新型コロナウイルス感染の拡大防止対策

18. 1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事
 - ①体調が良くない場合（発熱・咳・咽頭痛などがある場合）
 - ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③過去10日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
18. 2 マスクを持参する事（受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
18. 3 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
18. 4 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（出来るだけ2m以上/障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
18. 5 レガッタ開催中は大きな声での会話、応援をしないこと
18. 6 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと
18. 7 レガッタ終了後10日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
18. 8 レガッタ期間中は医師1名と看護師1名が運営役員として待機しています。

19. 海洋プラスチックごみによる海洋汚染に対する対策

海洋を活動のベースとするヨットマンとして、海洋環境汚染の原因とされるマイクロプラスチック抑制に協力するため、例年水分補給のため配布してきましたペットボトル飲料を制限することにしました。

20. OP級上級者クラスのレースにOP級全日本選手権枠付与の申請について
日本オブティミストディンギー協会に、本レガッタのOP級上級者クラスのレースについて、
2022年全日本オブティミストディンギー級セーリング選手権大会出場枠付与の申請を致しました。
21. 問い合わせ先 実行委員長 野村泰造理事 メール: taizuu4889@icloud.com 電話: 090-5268-4889

追加情報

- ①昼食は選手、指導者・保護者各自でご用意下さい。
- ②神奈川県運営の駐車場が隣接してあります。